

# 品川支部

平成29年10月1日発行  
〒141-0022  
品川区東五反田1-8-5  
TEL 3442-7075

## 10月

天理教品川支部（豊英分教会内） 発行責任者 栗原薫 編集 支部編集部

## 九月十日、「お話の会」 七年ぶりに開催されました

久しぶりの婦人会主催「お話の会」が櫻京分教会を会場に、多くの男性を含む50人を超える方々にお集まり頂き開催されました。講師は支部長の栗原先生で、ご自身の経験から飛行機の話とアップルコンピュータでのジョブズ等の話を取り混ぜ、「十柱の神様から思う男女の徳分」というテーマでした。

内容は神様からのお知らせとお聞かせ頂く、身上・事情をどのように理解して陽気ぐらしに繋げるかという、独特で、初めての方でもわかりやすく、楽しいお話をいただきました。

お話の後は、全員で昼食のカレーを頂き、その間にも何人もの方が先生に質問をされている様子が見られました。



## ☆支部行事のお知らせ

・支部幹事会

十月九日(月・祝)午後六時〜都南にて

・教区ひのきしん

櫻京組です。十月五日よろしくお願ひいたします

・神名流し

一日午前十時から大井町西口ロータリーにて

・在宅センターひのきしん

十月三十一日(火)午前十時〜

・今月は支部総会

十月二十九日十一時から

本品分教会にて行われます(詳細二頁)

## ☆教務支庁からのお知らせ

◇お道のすばらしき勉強会

十月二十八日(土)一時半から

講師 松尾 眞理子先生

場所 教区二階大会議室に於

「すきっと」サポーター募集

先月に続きの情報ですが、天理教色が極めて薄く、雑誌として好評いただいております

「すきっと」を喫茶店・食堂・理髪店・美容室等で読み物としておきたい方は百店舗に限り無料で提供いたします。是非ご利用ください

## 婦人会だより

教区 母親講座のお知らせ

日時

十月三十一日(火)

午後一時〜三時半

講師

濃飛支部長

吉福多恵子先生

参加費用(不要)

各教会で支払い済みですの  
で教会で参加票をいただい  
てお越し下さい。

## 社友会から

今年時は時報の手配り全国展開  
から十年目に当たります。

品川支部では既に十五年の実績で、現在ひのきしんとして頂いており、現在は四十名に上り、手配り率は教区平均の65%を大きく上回る95%を超えます。ひのきしんの方には紙面からですが感謝の意を表します。

十月二十五日は本部東礼拝場で一時から「感謝の集い」が行われ、おつとめの後、真柱様からお話を頂戴いたします。是非ご参加下さい。  
支部と致しましても改めて感謝の集まりを計画する予定です。

| 拠点教会 | 1日号 | 8日号 | 15日号 | 22日号 | 29日号 |
|------|-----|-----|------|------|------|
| 日本橋  | 直送  | 手配り | 手配り  | 手配り  | 直送   |
| 本 荏  | 手配り | 手配り | 手配り  | 手配り  | 直送   |
| 都 南  | 手配り | 手配り | 手配り  | 手配り  | 直送   |
| 三ツ木  | 手配り | 手配り | 直送   | 手配り  | 直送   |
| 水豊田  | 手配り | 手配り | 手配り  | 手配り  | 直送   |

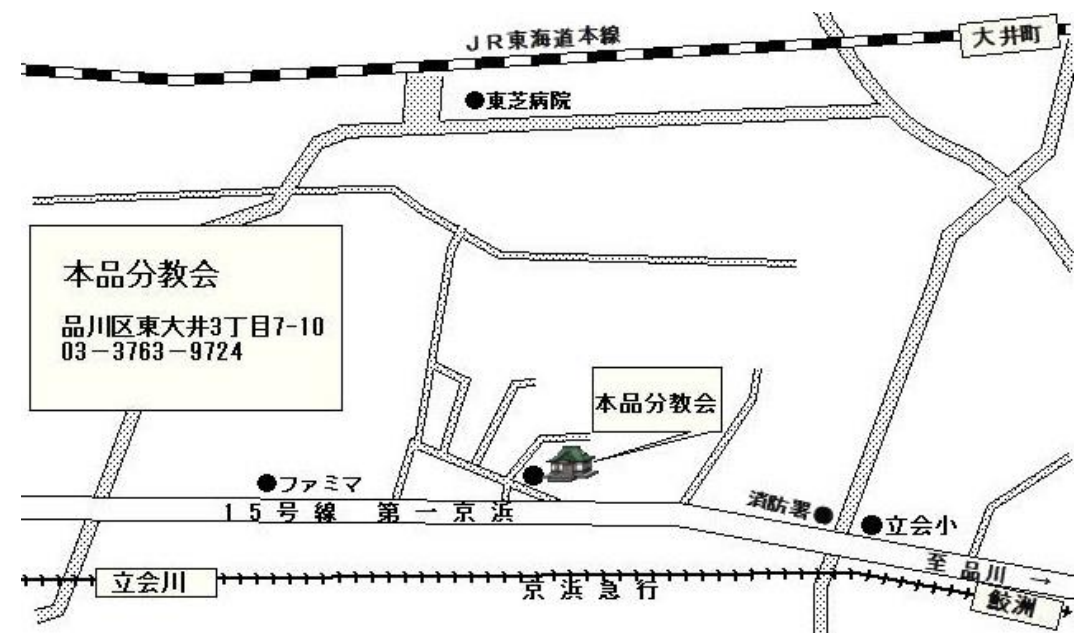
# 品川支部おつとめ総会

## 平成29年10月29日 (日) 10時開始

### 場所 本品分教会

### 内容 おつとめ 五交代で行います 各部会活動紹介 (支部長) 食事しながら、懇談 ゲーム (ビール等あります)

### \*お勤めは、なるべく多くの方にお願 致します (ハッピー・白足袋 着用)



## 教会紹介

### 本荘大教会元一日



本荘大教会の初代会長長田中豊次郎は、明治二十五年九月、東京都台東区西黒門町で、藤井家の次男としてこの世に生まれま

した。藤井家は当時上野黒門町で小間物商を営み、明治時代の婦人の髪型からして化粧品と共に相当数必要とされ、営業も盛況でありましたが、初代会長十九歳の時、母の出直しという大節に遭い、また、その心痛に追い討ちをかけるように、明治四十五年春、兄の長男実が誕生一年目の可愛

い盛り、脳膜炎になり、病状悪化し危篤状態になりました。この打ち続く不幸は、世上にあっては「壺が第一」という初代会長の人生観を大きく変えることになりました。

そんな折、商売上で出入りしていた、永田和平 本支部属 本敵分教会初代会長」という人が兄に信仰を伝えたのでありまし

た。当時、上級東本大教会に伏せ込まれておられた本芝初代白木原明吉先生は、東本に近い藤井家へは頻繁にお出で下されました。先生の兄への理話の取り次ぎを立ち聞きする中に、心を惹かれた初代は、日参実行を心定めし、東本へ日参させて頂くことになりました。

同年十二月二十一日には、初代会長は田中ふさこと結婚、田中姓となりました。ふさはそれまで本芝に入り込んで、長い間明代二代会長の御丹精を頂いていました。夫婦となつ後は東海道を通り本芝へ歩いて参拝し、その道すがら朝から晩まで布教活動を続ける毎日でした。

